

休校期間の宿題のご連絡

5月6日(水)まで、休校となりましたので、休校期間中、以下の範囲に従って、学習してください。
もし、宿題内容で不明な点がありましたら、担任等に連絡してください。

お問い合わせ 工学系 橋爪・赤穂
TEL 072-623-1331

各教科の宿題範囲(①国語 ②英語 ③数学 ④物理基礎 ⑤理工化学)

宿題は 2 ページにわたって表示しています！

①国語 濱田

範囲「鏡」(村上春樹)(教科書) p.137 ~ p.140 6行目

課題

- 1 ノートと教科書「新 高等学校 国語総合」(明治書院)を用意してください。
(ノートは1年生の時に使っていたものでもよい)
- 2 **範囲**の本文をノートに写してください。(縦書きで書くこと。)
- 3 設問をノートに写し、答えてください。(縦書きで書くこと。)

設問

問1 p.137 7行目「そのふたつ」の話のタイプを説明した次の文の空欄に適する言葉を本文中から抜き出せ。

① たといえば () (などの、) (の世界と) ()

② たたとえば () (や) (の知らせなどの、) (的な常識を超えた) () (や) (の話)

問2 p.137 13 行目「僕」のタイプがわかる部分を十字程度で抜き出せ。

問3 p.138 15 行目「僕も思いきって話してみる」とあるが、どのような話か
第1段落の p.138 10 行目以降の本文中の言葉を使って説明せよ。

問4 p.139 10 行目「中学校の夜警」をしていた当時の「僕」の性格を表現した短い言葉を五字程度で抜き出せ。

*提出 授業再開後の最初の国語総合の授業時
(このプリントをノートに貼ること。)

②英語 藤田

- (1) 「チャート式 ラーナーズ高校英語 新訂七版」の下記のページをよく読む。
(確認ドリルは各自でやって解答、確認する)
- (2) 各章の章末問題をやってレポート用紙などに解答を書いて提出する。
- ・登校日までにできたところまでを提出。残りは次回の登校日に
 - ・レポート用紙の一番上にクラス・ No. ・氏名を記入すること
 - ・レポート用紙が複数枚になる場合はホッチキスで綴じること

序章	P. 16～P. 29
第 1 章	P. 30～P. 45
第 2 章	P. 46～P. 54
差し込み付録	P. 56～P. 59
第 3 章	P. 60～P. 75
第 5 章	P. 92～P. 112
第 6 章	P. 114～P. 131
第 7 章	P. 132～P. 147

提出日

登校日までにできたところまでを提出。残りは次回の登校日に

③数学 田所・三谷

2TI 数学Ⅰ 復習課題

数学科 田所

○目的：1年生で学習した「数学Ⅰ」の基礎～標準的な問題について復習する。

○使用教材：ニューアクションβ 数学Ⅰ＋A

○提出目：数学Ⅱの最初の授業で提出。数学Ⅱの平常点に入れます。

○学習方法：課題用のノートを作成する。数学Aの課題とは別のノートにすること。

例題の解き方を参考にし、答えをうつすのではなく自力で解く。

○課題の例題番号（すべて数学Ⅰの分野です）

【文字式，展開，因数分解】

例題 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 10, 11, 12, 13, 14, 15, 19

【実数，平方根の計算】（数学Ⅱで累乗根を学習します）

例題 21, 22, 23, 24, 25, 26

【1次不等式，絶対値】

例題 29, 30, 31, 35, 36, 38, 39, 40

【1次関数，2次関数】（数学Ⅱで3次関数を学習します）

例題 56, 57, 58, 59, 60, 62, 63, 64, 65, 67, 68, 78

【2次方程式，2次不等式】

例題 81, 82, 85, 86, 87, 89, 90, 97, 98, 99, 101, 104, 110

【三角比】（数学Ⅱで三角関数として学習します）

例題 116, 117, 119, 121, 122, 123, 130, 131, 132, 133, 136, 137, 140, 141

展開や因数分解，方程式や不等式などの基礎的な計算力は数学や理科を学習するうえで必須の知識です。この機会に復習しましょう。また，（ ）で書いているように，皆さんがこれから学ぶ「数学Ⅱ」の授業は数学Ⅰの内容の上に知識を積み重ねます。この機会に苦手なテーマを少しでもよいのでつぶしておきましょう。

数学A臨時休業期間中の追加課題について

数学科 三谷

参考書「ニューアクションβ 数学Ⅰ＋A」の例題をノートに書き、答えあわせをして、臨時休業明け最初の数学Bの授業で提出すること。（数学Ⅱとは別のノートを使用すること。）

数学Bの平常点に反映させます。今後のためにも今、学習時間を確保する必要があります。例題をきちんと理解できるようになるまで問題に取り組むこと。決して解答を写すだけにならないこと。

P250～P325の例題160～例題221

ただし，以下の例題は除く

P269の例題174, P275の例題180

P279の例題184, P281の例題186

P287の例題192, P288の例題193

P290の例題195, P317の例題214

P318の例題215, P323の例題220

提出日

臨時休業明け最初の数学Ⅱの授業（田所）・最初の数学B授業（三谷）で提出する

④物理基礎 赤穂

改訂 プログレス 物理基礎（2年生で使用する問題集）

*ワーク（スタディノートに直接書き込んでよい）

*答えのみ記入するのではなく、導いた式を記入すること

・P14～P33 3 自由落下 4 力のはたらきとつりあい 集中トレーニング 1・2・3

提出日

臨時休業明け最初の授業で提出する

⑤理工化学Ⅰ 木村

問題集「リード Light 化学基礎」

○第1章「物質の構成」 P.6～P.13

○第2章「物質の構成粒子」P.14～P.23

該当箇所について教科書で学習した上でノートに書き、答え合わせをすること

提出日

臨時休業明け、初回、理工化学Ⅰ授業時提出。